

学習指導要領		都立新宿山吹高校 学カスタンダード
(1) 世界史への扉	<p>自然環境と人類のかかわり、日本の歴史と世界の歴史のつながり、日常生活にみる世界の歴史にかかわる適切な主題を設定し考察する活動を通して、地理と歴史への関心を高め、世界史学習の意義に気付かせる。</p> <p>ア 自然環境と人類のかかわり 自然環境と人類のかかわりについて、生業や暮らし、交通手段、資源、災害などから適切な歴史的事例を取り上げて考察させ、世界史学習における地理的視点の重要性に気付かせる。</p> <p>イ 日本の歴史と世界の歴史のつながり日本と世界の諸地域の接触・交流について、人、もの、技術、文化、宗教、生活などから適切な歴史的事例を取り上げて考察させ、日本の歴史と世界の歴史のつながりに気付かせる。</p> <p>ウ 日常生活にみる世界の歴史 日常生活にみる世界の歴史について、衣食住、家族、余暇、スポーツなどから適切な事例を取り上げて、その変遷を考察させ、日常生活からも世界の歴史がとらえられることに気付かせる。</p> <p>人類は各地の自然環境に適応しながら農耕や牧畜を基礎とする諸文明を築き上げ、やがてそれらを基により大きな地域世界を形成したことを把握させる。</p>	
(2) 諸地域世界の形成	<p>ア 西アジア世界・地中海世界 西アジアと地中海一帯の地理的特質、オリエント文明、イラン人の活動、ギリシア・ローマ文明に触れ、西アジア世界と地中海世界の形成過程を把握させる。</p>	<p><西アジアの地理的特質とオリエント文明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 乾燥地帯の西アジアにおいて、大河流域のメソポタミアとエジプトで文明が発生したことを理解する。 ・ オリエント文明において、大河を利用した治水・灌漑を行うために神権政治が出現したことを理解する。 ・ メソポタミアにおける諸民族の興亡、エジプトにおける統一国家の形成、地中海東岸の諸民族の活動を理解するとともに、オリエント文明の特徴を把握する。

学習指導要領	都立新宿山吹高校 学カスタンダード
<p>ウ 東アジア世界・内陸アジア世界</p> <p>東アジアと内陸アジアの地理的特質、中華文明の起源と秦・漢帝国、遊牧国家の動向、唐帝国と東アジア諸民族の活動に触れ、日本を含む東アジア世界と内陸アジア世界の形成過程を把握させる。</p>	<p><イラン人の活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オリエント世界がアケメネス朝ペルシアによって統一されるまでの歴史的経緯を理解する。 ・ アレクサンドロス大王の征服活動により、ギリシア文明が西アジア一帯に伝えられたことを理解する。 ・ パルティア、ササン朝の興亡と、イラン文明の発生および東西への伝播について理解する。 <p><地中海世界の地理的特質とギリシア・ローマ文明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地中海一帯の土壌・農業の特徴から、地中海に交易が発達した理由を理解する。 ・ エーゲ文明の特徴とポリスの形成過程、ポリス社会の特徴を理解する。 ・ アテネ民主政の成立過程を、ペルシア戦争における無産市民の活躍と絡めて理解する。 ・ ポリス社会衰退の過程を理解する。 ・ ポリス社会の変容からヘレニズム世界形成までの歴史的過程を理解する。 ・ ローマ帝国興亡の歴史的過程を、政治制度の推移や征服活動などから理解する。 ・ 迫害されていたキリスト教がローマ帝国の国教になるまでの経緯を、皇帝崇拝との関係から理解する。 <p><東アジア世界の地理的特質></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 黄河と長江流域の気候と農業の関連性を理解する。 <p><中華文明の起源と秦・漢帝国></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仰韶文化と竜山文化の特徴、殷と周の支配体制の特徴、甲骨文字の果たした役割を理解する。 ・ 春秋戦国時代の各国の興亡、農業技術と貨幣経済の発展、諸子百家の代表的な思想を理解する。 ・ 秦の始皇帝から漢への統治政策の推移、武帝の対外遠征、漢代の文化の特徴などを理解する。 <p><唐帝国と東アジア諸民族の活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 均田制、租庸調制、府兵制、科挙を基盤とした隋・唐帝国の支配体制を理解し、唐代の国際性豊かな文化の特徴を理解する。

学習指導要領	都立新宿山吹高校 学カスタンダード
<p>エ 時間軸からみる諸地域世界 主題を設定し、それに関連する事項を年代順に並べたり、因果関係で結び付けたり、地域世界ごとに比較したりするなどの活動を通して、世界史を時間的なつながりに着目して整理し、表現する技能を習得させる。</p> <p>ユーラシアの海域及び内陸のネットワークを背景に、諸地域世界の交流が一段と活発化し、新たな地域世界の形成や再編を促したことを把握させる。</p> <p>ア イスラーム世界の形成と拡大 アラブ人とイスラーム帝国の発展、トルコ系民族の活動、アフリカ・南アジアのイスラーム化に触れ、イスラーム世界の形成と拡大の過程を把握させる。</p> <p>イ ヨーロッパ世界の形成と展開 ビザンツ帝国と東ヨーロッパの動向、西ヨーロッパの封建社会の成立と変動に触れ、キリスト教とヨーロッパ世界の形成と展開の過程を把握させる。</p>	<p><アラブ人とイスラーム帝国の発展></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「クルアーン」、イスラーム暦、六信五行などイスラーム教の特徴を理解する。 ・ 正統カリフ時代、ウマイヤ朝、アッバース朝におけるジハードの展開を理解し、アラブ帝国がイスラーム帝国に変容した経緯を理解する。 ・ エジプトに発生したファーティマ朝、アイユーブ朝、マムルーク朝の興亡を理解するとともに、イスラーム世界の中心がバグダードからカイロに移ったことを理解する。 <p><トルコ系民族の活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ セルジューク朝、カラハン朝、ガズナ朝などのトルコ系国家の興亡や、イル=ハン国による西アジア支配について理解する。 <p><イスラーム文明></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 固有の学問と外来の学問について、具体的な事例に即して理解する。 <p><ビザンツ帝国と東ヨーロッパの動向></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ユスティニアヌス帝時代のビザンツ帝国の繁栄と、ビザンツ帝国衰退の過程を理解する。 ・ スラヴ人国家の興亡を理解するとともに、東スラヴ・南スラヴの諸民族がビザンツ文化とギリシア正教を、西スラヴ人が西欧文化とローマ=カトリックの影響を受けたことを理解する。

学習指導要領	都立新宿山吹高校 学カスタンダード
<p>ウ 内陸アジアの動向と諸地域世界 内陸アジア諸民族と宋の抗争、モンゴル帝国の興亡とユーラシアの諸地域世界や日本の変動に触れ、内陸アジア諸民族が諸地域世界の交流と再編に果たした役割を把握させる。</p> <p>エ 空間軸からみる諸地域世界 同時代性に着目して主題を設定し、諸地域世界の接触や交流などを地図上に表したり、世紀ごとに比較したりするなどの活動を通して、世界史を空間的なつながりに着目して整理し、表現する技能を習得させる。</p> <p>アジアの反映とヨーロッパの拡大を背景に、諸地域世界の結合が一層進展したこととともに、主権国家体制を整え工業化を達成したヨーロッパの進出により、世界の構造化が進み、社会の変容が促されたことを理解させる。</p> <p>ア アジア諸地域の繁栄と日本 西アジア・南アジアのイスラーム諸帝国や東南アジア海域の動向、明・清帝国と日本や朝鮮などとの関係を扱い、16世紀から18世紀までのアジア諸地域の特質とそこでの日本の位置付けを理解させる。</p>	<p><西ヨーロッパの封建社会の成立と変動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゲルマン人の大移動後にフランク王国が強大化し、ローマ=カトリック教会と提携したことで、西ヨーロッパ世界の中心勢力となったことを理解する。 ・ 封建社会における荘園の構造と、封建的主従関係による階層組織について理解する。 ・ 十字軍の遠征をはじめとする11世紀以降の西ヨーロッパ世界の拡大、中世都市の特徴、封建社会の変容について理解する。 ・ 教皇権の衰退の過程と、各国における王権の伸長について理解する。

学習指導要領		都立新宿山吹高校 学カスタンダード
<p>(3) 諸地域世界の結合と変容</p>	<p>イ ヨーロッパの拡大と大西洋世界 ルネサンス、宗教改革、主権国家体制の成立、世界各地への進出と大西洋世界の形成を扱い、16世紀から18世紀までのヨーロッパ世界の特質とアメリカ・アフリカとの関係を理解させる。</p> <p>ウ 産業社会と国民国家の形成 産業革命、フランス革命、アメリカ諸国の独立など、18世紀後半から19世紀までのヨーロッパ・アメリカの経済的、政治的変革を扱い、産業社会と国民国家の形成を理解させる。</p>	<p><ルネサンス、宗教改革、主権国家体制の成立></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 思想、芸術、科学などの分野におけるルネサンスの展開を理解する。 ・ ドイツ、スイス、イギリスの宗教改革と対抗宗教改革の具体的な展開を理解する。 ・ スペイン、オランダ、イギリス、フランス各国の興亡と、三十年戦争の経過・結果を理解する。 <p><世界各地への進出と大西洋世界の形成></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ヨーロッパ人による探検の事績を地図上で確認できるとともに、商業革命と価格革命について理解する。 ・ アジア市場におけるポルトガル、スペイン、オランダ、イギリス、フランス各国による覇権争いについて理解する。 ・ アメリカにおける英仏の植民地争いを理解する。 ・ アメリカにおける砂糖やタバコのプランテーションにアフリカ系奴隷が労働力として使役された背景を理解する。 <p><産業革命></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イギリスで最初に産業革命が起こった理由を理解する。 ・ 産業革命後に発生した労働問題や社会問題を理解する。 <p><フランス革命、アメリカ諸国の独立></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 13植民地の形成からアメリカ合衆国の成立までの過程を、諸外国の動きを含めて理解する。 ・ フランス革命の勃発から進展の過程を、革命を主導した社会層の変化に着目しながら理解する。 ・ ナポレオンの国内政策と征服活動を理解する。 ・ ラテンアメリカ諸国の独立の経過を理解する。